

はっこどもえん えんだより 2023ねん

1期：4月1日～5月14日



かもめ組が育てたチューリップ

社会福祉法人 種の会
幼保連携型認定こども園 はっこども園
〒657-0855
神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14
TEL: 078-805-3810
FAX: 078-805-3820
携帯: 080-3033-1952
Mail: hat@tanenokai.jp URL: <http://www.tanenokai.ed.jp/>
種の会 法人本部Mail: tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp

れんらくしまーす



308

★ 職員入職のおしらせ

4月1日付で原（副園長兼主幹保育教諭）・梶（O、1歳児担任）・戸井（栄養士）・山本（フリー）が入職します。

★ 欠席・遅刻の場合は9：15までに、チャイルドケアウェブにて連絡をお願いします。

★ カラー帽子・エプロン・三角巾・マスク・ベッドシーツ等、個人で持つて来て頂いている物は、衛生面も考慮し、週末にはお持ち帰り下さい。洗濯をして週明けに持つて来て下さい。また、必要に応じて週の途中や毎日持ち帰りして頂いてもかまいませんが、翌日には準備をお願いします。

★ 園庭のビブス着用職員について

園庭で黄色のビブスを着ている職員は、ウォッチマンです。仕事内容は、子ども達全体の様子を把握し、安全管理に努めています。仕事に集中するためにも、黄色のビブスを着ている職員への声かけはご遠慮下さい。必要な際には、他職員への声かけをお願いします。

★ 門を開けられたままですと、子ども達が飛び出す可能性がありますので、すぐにお閉め下さい。かんぬきも忘れずに閉めていただきますよう、よろしくお願ひします。

★ 身体測定は、毎月第3週目に行ないます。



★ 用品を購入される方は、毎月25日までに、用紙を職員室に度提出下さい。翌日1日～10日の間に、購入されたものを職員室に取りに来て下さい。

新たなチームで高め合う！

園長 片山 かたやま

皆様、ご入園やご進級おめでとうございます。桜等の花が彩り、陽気な春の訪れを感じる今日この頃です。私事で恐縮ですが、我が子も2年生と3歳児クラスに進級しました。園に通っている1人の保護者としての感覚や企業勤めの社会経験も活かし、園長5年目として気持ち新たにスタートしていきたいと思っております。

ウィズコロナから脱コロナへと社会が向かっていこうとする中で、子ども達の遊び（学び）の幅は広がり、深めやすくなっていく信じています。私達は、その姿や成長を支え、保護者の皆様が子育ての喜びを感じられるような取り組みを実践していきたいと考えています。

そのためにも、子ども達や園に関わる様々な活動をホームページやSNSなどをを利用して配信できればと思っております。保護者の皆様からの言葉が職員の励みとなり、保育の質向上に繋がりますので、御覧になられた際には、感想等を職員へ直接お声かけ頂ければと思います。

先月、ワールドベースボールクラシック（WBC）が開催されました。日本代表チームは3大会ぶり3度目の世界一に輝き、多くの人々に勇気と希望を与えてくれました。歴史的快挙、漫画のような展開にドキドキとワクワクが止まらなかった方も多いかったのではないでしょうか。代表チームが成果を出し、私達に感動をもたらしてくれた大きな要因として、素晴らしいチームづくり、チームワークがあったからだと思っています。

数々の名場面の中で、私が最も印象的であったプレーと言葉があります。それは、イタリア戦で大谷選手が3塁側にバントヒットを打ったシーンです。大谷選手は左バッターで強打者ですから、相手の内野の守備陣は深く守り極端に一塁側にシフトしていました。これは、メジャーリーグを含めプロの野球の世界ではアウトを取れる確率が高まるので、よく取られるシフトです。このシフトの場合、3塁側に大きなスペースが生まれている状況となります。大谷選手はこの状況を即時に察知し、チームの勢いや流れを考慮し、強打者（ホームランバッター）に求められそうな結果やプライドを捨て、失敗を恐れず、単打で繋いでいくことを選択しました。試合後に大谷選手は「チームの勝利以上に優先すべき自分のプライドは持ち合わせていなかった」と振り返っています。とてつもない大舞台、前人未到の二刀流で世界に名をとどろかせる野球界のスーパースターのマインドと決断力と行動と言葉に、強く共感し、憧れ、しびれました。

園においても、職員1人ひとりが持ち味を發揮し、自身で考えて行動し、チーム一丸となり質の高い保育が繰り広げられるよう、私自身も栗山監督のようなチーム運営を心がけて努力していくたいと考えております。「みんなでみんなをみていく園づくり」という理念のもと、大人と子ども、子ども同士、大人同士の関係性がより多様で豊かになることを今年度も願っております。

共育

副園長兼主幹保育教諭 はら 原

はっこども園には『みんなでみんなをみていく園づくり』という法人理念があります。子ども同士の関わる機会を多彩に設け、子ども達を取り巻くすべての職員と保護者の皆様と地域の方々と共に子育てを行なっています。

子ども同士の関係が豊かに育まれるような取り組みとして、子どもと子どもをつなぐ機会を作り、子どもに接する保育者は担任だけでなく他のクラスの保育者や栄養士、事務、用務の職員が多面的に関わります。同年齢での教育・保育では、自分達のいいところ探しをしながら肯定的に進める行事のお稽古や、丸く囲みながらみんなの顔を見て自分の話をしたり友達の話に耳を傾けたりするサークルタイム。また、○○委員会と表してその事柄に興味がある子が集まり話をしながら学びを深め、みんなに発表するといった自己発揮の場など、同年齢同士の関わりがあります。異年齢での教育・保育では、グループでお手伝いしたり、してもらったりしながら進める給食の取り組み、幼児クラスの子と乳児クラスの子が関わるお手伝い保育や、一緒に遊ぶ交流の場づくり、0・1歳同士の見合える保育環境などの異年齢同士の関わりもあります。その他、自分の気持ちを伝え相手の気持ちを知るなかよしテーブル、毎日の好きな遊びを選択する中で友達と関わるコーナーゾーン。そして定期的に実施する幼児のフリーデー、乳児のクローバーディは、普段の遊びをより幅広く展開し、多様な職員が関わりながら遊べる日です。このように全ての職員が携わりながら、0～6歳の幅広い子ども同士での関わりを深めています。

また、職員と保護者の皆様との子育てを共有する機会や、保護者同士の関係を育むような取り組みもあります。例えば、保育者からの日々のお伝えはもちろんの事、その他、年3回の懇談会ではその時々の子ども達の成長を担任と共有します。運動会では、お父さんの力を借りて道具の出し入れで支えていただき、イベントの発起者が立ち上がり開催される秋祭りや餅つきなどの親子行事、フリーマーケットなどの保護者同士や地域をつなぐ場を開催、おやじの会によるしゃぼん玉遊びや木工遊びといった親子遊び、保護者主催のクラス懇親会の開催、保育参加ではお父さん先生、お母さん先生になっていただき、自分の子だけでなく他の子との関わりを通して、我が子の成長を実感していただく場づくりなど様々あります。

そして、地域との連動として、ふれあい街づくり協議会の方と焼き芋や花植え体験、地域の親子を招いて親子ふれあい遊びやタッチケアの実施、七夕や節分などの園行事等を通して、交流を深めています。深め、地域のご家庭の子育て支援の場を作っていくながら、園の子ども達にも開かれた良い影響を与えていきたいと考えています。

子どもを取り巻くすべての環境が子ども達1人ひとりを育みます。保護者の皆様に安心して園に預けていただき、共にお子様の成長を喜び、時には葛藤して悩み、そして子ども達同様、保護者の方々や私たち職員も成長できるような共育を目指し、この1年を過ごしていきたいと考えています。



〇さい 1さい
おひさまくみ

かじはら すえぐち
梶原 実口

た た ら いすみ
多々良 泉



1期：新生活慣れ期（4月1日～5月14日）

- 【テーマ】 園生活や環境に慣れて安心して遊んだり、過ごしたりする
- 【室内活動】 コーナー遊び・なぐり描き・シール貼り（1歳児）
- 【うた】 ♪チューリップ ♪おはながわらった ♪ちょうちょう
- 【わらべうた】 ちゅっちゅっこっこ・ジージーバー・おすわりやす
- 【戸外保育】 園庭遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
- 【食育】 春キャベツ～ちぎる～



ご入園・ご進級おめでとうございます

おひさま組は、0歳児2名・1歳児9名のお友達が入園してくれました。

1歳児に6名が進級し、17名でスタートします。

0・1歳児という年齢の中でも、子ども達の成長は大きく違います。発達や生活リズムに考慮し、それぞれに合わせた過ごし方ができるように考えていきます。そして、0・1歳児が一緒に過ごすことで、関わり合いを通して思いやりの気持ちや心身の成長を促していくたいと思います。

新入園児の子ども達や保護者の方にとって、初めての園生活に戸惑いを感じ、不安なことが多いと思います。少しでも子ども達が安心して過ごせるように、丁寧に関わっていこうと思います。また、進級した子ども達は移行期の間に新しい担任や環境に慣れてきました。それでも、4月になり、雰囲気が変わり不安になるかもしれません、生活に見通しを持って過ごせるように関わっていきます。

これから春の気候を感じながら戸外でたくさん遊び、体調管理にも気をつけたいと思います。子ども達の成長を保護者の方と日々楽しみ、共有しながら大切な1年間を過ごしていきたいと考えています。安心して園生活が送れるように努めていきますので、どうぞよろしくお願ひします。

園でもお子さまの様子や心配なことなど、気軽に職員にお尋ね下さい。

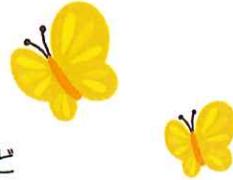


2さい
なぎさぐみ

のうそう・ふくおか・まえだ
能宗・福岡・前田

1期 新生活慣れ期（4月1日～5月14日）

- 【テーマ】 お花や虫をたくさん見つけて春探しをしよう
- 【室内活動】 クレヨン遊び シール貼り 油粘土
絵の具（赤と黄色） 紙遊び
- 【うた】 ♪チューリップ ♪ぶんぶんぶん ♪ちょうちょう など
- 【わらべうた】 だるまさん・にらめっこ・あがりめさがりめ など
- 【集団遊び】 むっくりくまさん 手をつなごう 親子でメリーゴーランド など
- 【戸外活動】 園庭遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）
- 【栽培】 夏野菜を植えよう（子ども達と野菜を決めます）
- 【食育】 春キャベツ～指先をうまく使って剥がしたりちぎったりしよう～



ご入園・ご進級おめでとうございます

男児4名、女児2名の新しいお友達を迎え、18名でなぎさ組がスタートします。
なぎさ組は、能宗、福岡、前田の3人が担当させていただきます。

3月からなぎさ組のお部屋で過ごすようになり、1ヶ月が過ぎました。子ども達は新しいお部屋にも慣れ、いろいろな場所や生活の仕方などが、だいぶ分かっています。

新しいお部屋の中で積み木やままごと、電車、机上遊びなど、自分の好きな遊びを見つけて落ち着いて過ごすことができています。新入園児のお友達はもちろん、子ども達みんなが安心して過ごせるように配慮していきたいと思います。

2歳児は友達に興味をもって一緒に遊び、遊びの中で必要な言葉（ちょうどい・どうぞ・ありがとう・など）や仕草が出る時期でもあり、子ども同士の会話が成り立つようになってきました。また、自分で物事を考える力が身についてくる頃です。成長段階として「いや！」「自分でやる！」と主張したり、思いどおりにいかず泣いたりすることもありますが、1人ひとりの気持ちを尊重しながら、丁寧に関わっていきたいと思います。また、子ども同士の助け合いやぶつかり合いも含め、さまざまな経験も大切にしています。

大切な乳児期、お子様のお家での様子や、気になる事、園での分から
ない事などがあれば、いつでも声をお掛け下さい。保護者の方といろいろな
お話をさせて頂くのを楽しみにしています。1年間、どうぞよろしくお願
いいたします。





ふじむら たかはし
藤村・高橋

●	【テーマ】	自然物や虫を見つけて春探しをしよう	●
●	【絵画・制作】	絵の具～3原色を使って色作り、色の広がりを楽しもう～	●
●	【うた】	♪チューリップ ♪おはながわらった ♪ちょうちゅう ♪せんせいとおともだち ♪こいのぼり ♪ポンポンポンと春がきた	●
●	【ふれあい遊び】	リトミック・人数集め	●
●	【農育】	夏野菜の苗植え	●
●	【園外活動】	散歩（近隣の公園）	●
●	【食育】	春キャベツ	●

ご入園・ご進級おめでとうございます！

新しいお友達を7名迎えて、24名でにじ組のスタートです。にじ組は、藤村、高橋が担任をさせていただきます。幼児クラスでは、クラス活動以外にも、異年齢グループやゾーン遊び（好きな遊びを自分で選択する）など、遊びの幅が広がります。また、友達との関係性も広がり、友達と一緒に喜びや楽しさを感じたり、競争心が芽生え、時にはぶつかり合ったり、思い通りにいかなかったりする時もあると思います。子ども達の様々な気持ちを受け止めながら、楽しく過ごしていきたいと思っています。

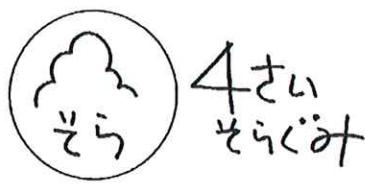
担任からの挨拶

《藤村》

この1年、子ども達とたくさん会話をしたり、楽しく遊んだりしたりと思います。保護者の方とも子ども達の成長など、色々なお話ができるのを楽しみにしています。1年間、どうぞよろしくお願いいいたします。

《高橋》

子ども達が安心して楽しく園生活を送れるよう、子どもの気持ちに寄り添いながら丁寧に関わっていきたいと思っています。子ども達と思い切り遊び込み、たくさんのことを行なう機会があればと思います。1年間、よろしくお願いいいたします。



たけなか
竹中

1期 (4月1日~5月14日)



- 【テーマ】 春探し
【絵画・制作】 いちごの絵画・こいのぼりのデカルコマニー
【うた】 ♪ポンポンポンと春がきた ♪チューリップ ♪おはながわらった
♪さんぽ ♪こいのぼり ♪ぼくのミックスジュース
【遊び】 ふれあい遊び・人数集め
【農育】 土づくり・さつまいも・夏野菜の苗植え
【園外活動】 散歩（近隣の公園）
【クッキング】 いちご～ミックスジュース作り～



ご入園 ご進級おめでとうございます



移行期からサークルタイムをする部屋が、かぜの部屋からやまの部屋に変わり、みんなで「もっと後ろに下がって」「丸になって」と円を作ろうと声をかけ合っています。にじ組の頃から、よくそら組の活動をしている様子を興味津々に見ていた子ども達は『次は自分達がそら組になるんだ』という自覚が湧いてきているようです。そら組の生活の流れに少しずつ慣れ始め、今までお兄さん、お姉さんがしていたことを自分たちができるということに喜びを感じている姿が見られます。お当番活動では「次は何したらいい?」「今日はこれをしたいな」などと、積極的に取り組んでいます。同じグループのにじ組と手を繋ぎながら「こっちだよ」とごはんに誘ったり「次は椅子を準備しないとね」と言って、率先して椅子と一緒に運んでくれたりする姿を見ていると心が温かくなります。

歯磨きをすることにも積極的で、自分の歯ブラシを友達と見せ合いっこして、見本を見ながら歯を磨いています。「ここであってる?」と磨く場所に悩んでいる友達がいると「ここだよ!見て見て」と、自分が磨いているところを見せたり教えたりする子ども同士の関わりが見られます。

そら組がはじまるよ



元気いっぱいで積極的なところが素敵なそら組。自分の思いを少しずつ言葉にして相手に伝えられるようになってきています。これから、グループや少人数で話し合って何かを決める機会も増えていきます。自分の思いを相手に伝えるだけではなく、相手の感じていることや思っていることに気づくことができるような関わりを大切にしていきたいと思います。できることや挑戦したいことも増えてきた子ども達の気持ちを受け止めながら、一緒に楽しく活動に取り組んでいきたいと思います。1年間どうぞよろしくお願いします。



うさい
かもめくみ

ひらぐり
平栗

1期 (4月1日~5月14日)

- 【テーマ】 春探しをしよう
- 【絵画・制作】 いちごの絵画・こいのぼり製作（グループで共同制作）
- 【うた】 ↗春がきたんだ ↗あおいそらに絵をかこう
↗ともだちさんか ↗こいのぼり
- 【ピアニカ】 ピアニカで音遊び～ひげじいさん・タンギング～
- 【ふれあい遊び】 人数集めゲーム
- 【園外活動】 散歩（近隣の公園）・電車に乗っておでかけ
- 【食育】 春野菜のクッキング・いちご
- 【農育】 畑の土作り・夏野菜の苗植え・ひまわりの種植え



ご進級おめでとうございます！

かもめ組24名で、こども園生活最後の1年がスタートです。移行期では「かもめ組だもん！」と率先してお当番活動に取り組んだり、年下の友達を気にかけたりと、1つお兄ちゃんお姉ちゃんになろうと意気込む子ども達の姿がありました。かもめ組になり、たくさんのことを経験し、1年後の子ども達の成長がとても楽しみです。この1年、子ども達1人ひとりとの対話を大切にし、多くのことを経験していくよう、1日1日を大切に過ごしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいいたします。

かもめ組になって変わること

かもめ組になると様々な活動が増えます。『クラブ保育』では担任以外の先生といろいろな設定活動を行ないます。毎回2つの活動（ゲーム遊び or プラバン作りなど）があり、その中でどちらか興味の持った方の遊びに参加します。担任以外のたくさんの保育者と触れ合う経験を大切にしています。また、子ども達と共に作り上げる『誕生会プロジェクト』も実施していきます。少人数のグループで担当の保育者と話し合いを行ない、出し物を考えたり誕生会の内容を企画したりと、子ども達が主体的に誕生会を作り上げていきます。「友達の誕生日をお祝いする気持ちを持つ」「友達と一緒に作り上げる共同性を育む」「舞台に立ち物怖じせず自己表現すること」をねらいとしています。プロジェクトメンバーはまた掲示にてお知らせいたします。

つりのせいせい



やまもと
山本



ご入園、ご進級おめでとうございます。新しくはっこども園に入園したお友達、進級したお友達、これから的生活にワクワク、ドキドキ胸を躍らせているのではないでしょうか。

幼児はフリーデー、乳児はクローバーディという名前でコーナー保育を行なう日があります。いつもの自由遊びとは違って全てのコーナー、ゾーンを開けるので、選択肢が増えます。遊びの幅が広がることで、いろいろなお友達や保育者と遊び、新たな発見があったり、友達との仲を深めたりすることが成長に繋がります。

【フリーデー】

フリーデーでは、いつものうみの部屋の遊びに加えて、造形、机上、レゴ、ラキュース、生き物など全てのゾーンが開きます。かぜの部屋では構成コーナー（例：積み木、クーゲルバーンなど）やまの部屋ではごっこ遊び（例：お店屋さんごっこ、病院ごっこ、プリンセスごっこ）、音楽遊び（例：楽器、うた）ランチルームではゲーム遊びなどがあります。



【クローバーディ】

1階乳児フロアを開放し、おひさま・なぎさの子ども達が、自分で遊びたいお部屋（なぎさ・すくすく・めばえ・ぽかぽか）や活動（例：新聞遊び、感触遊び、ミニサーキットなど）コーナーやおもちゃを選択し、9時異30分から給食までの時間思いに過ごしています。



台所の先生から



こんどう とい
近藤 戸井

春の陽気と共に新年度がスタートしました。季節の野菜を多く取り入れ、栄養バランスの取れた美味しい給食作りを心掛けています。また、日々の給食や食育を通して、食の大切さや、食べることの楽しさを子ども達に伝えていきたいと思います。そんなはっこども園での給食について簡単にご説明します。他にも気になる点があれば、気兼ねなく給食室へ来てください。



《はっこども園の給食》

～食材について～



はっこども園では、「子ども達に安全・安心な食べ物を」ということで、無添加、低農薬の食材を厳選し、国産の物にこだわった食材を出来るだけ使用しています。また、野菜・果物・魚・肉に関しても安心して食べることができるよう、産地を確認し、より良いものを取り入れています。

～ディスプレイについて～

給食室の横に給食とおやつを毎日ディスプレイしています。水曜日（変更あり）に離乳食・おひさま・なぎさ組の給食を順番にしていきます。お迎えの時に、子ども達がどんな給食を食べたのか、ぜひご覧ください。

《給食のお米について》

給食では『にこまる』という銘柄のものを使っています。安心安全で良質な有機肥料を使っており、可能な限り無農薬を目指しておられる京都の農家さんから取り寄せています。そして、これからも引き続き5分づき米で提供していきます。5分づき米とは、精米時に取り除く量を50%にしたもので胚芽がほぼ残るので、玄米と白米の中間のお米です。白米のように食べやすく、ビタミンやミネラル・食物繊維などが豊富で栄養たっぷりです。これからも、栄養バランスのとれたお米中心の給食を提供するよう努めていきたいと思います。





ほけんだより 4月

看護師 ならま 橋木

新しいお友達を迎えて、新年度がスタートしました。ご入園、ご進級おめでとうございます。新しい環境の中で子ども達は、不安や、ワクワク感、緊張など様々なことを感じながら園での生活が始まります。心も身体も元気に過ごせるよう心より願っています。

＜年間の保健行事＞

- 尿検査：年1回 6月頃（全園児）
- 歯科健診：年2回 6月、11月（全園児）
- 内科健診：年2回 6月、12月（全園児）
- 眼科健診：年1回 11月（4歳、5歳）
＊健診前に視力検査を行ないます
- 耳鼻科健診：年1回（4歳、5歳、乳児対象者）
＊健診前に園でオージオメーターを使って聴力検査をします。

＜嘱託医の紹介＞

歯科	松浦歯科
内科	村岡内科
眼科	波田眼科
耳鼻科	森中耳鼻咽喉科



4月7日は世界保健デー。

健康について考える日です。

社会的健康

- ・他人に必要とされ、何らかの役割を持ち、社会の中に居場所がある。
- ・生きがいがあり、周囲の人と支え合う関係が築けている。

心身の健康

- ・心も身体も健康な状態
- ・バランスのとれた生活習慣によってつくられるもの

生活面での健康

- ・仕事と家庭、自分の時間などバランスのとれた状態
- ・収入、生活を維持するために必要な環境が整っている。

＜子どもから話を引き出す3つのコツ＞

① 具体的な聞き方をする。

「〇〇ちゃんと遊んだ？」

「お絵描きをした？」など思い出しやすい聞き方をしましょう。

② 質問攻めにしない

たくさん聞きすぎると、プレッシャーに感じてしまうこともあります。

③ 答えをせかさない

話し出すまであせらず待ちましょう。何よりも子どもはお家の方と「話すことが楽しい」と感じられることが大事です。優しく耳を傾けてあげてください。

ウェルネス体育あそび

今年度、体育あそびを担当させていただきます。
ウェルネスの「なんば たかひろ」です。
体育あそびでは、サーキットを中心にたくさんの運動を行なっていきます。1年間、元気にがんばりましょう。



第1期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3歳児クラス

○型サーキット

- ・コースを理解して、道具を順番に進むことを覚える。
- ・サーキット運動に興味・関心を持っていろいろな遊具にふれあいながら体を動かす楽しさを味わう。

○4歳児クラス

U型サーキット

- ・サーキット運動に対する前向きな気持ちや生理的な運動欲求に応えるために、運動量を確保し、心身の安定を図る。
- ・「走る」「跳ぶ」など基本動作に負荷を加え1つひとつの動作を確かなものにする。
- ・複合動作①の経験（～しながら～する。という2つの動作を同時に行なう。）

○5歳児クラス

U型サーキット

- ・動きの確かさ（素早さ、リズム、バランス、連続性など）を図る。
- ・新しい動きを提供し、創造性や愉悦性などの魅力を伝える。
- ・複合動作②の経験（～から～して～する。という3つの動作を同時に行なう。）

ポイント指導

○3歳児クラス

- ・マット「おいもコロコロ」⇒おいもの形で横に転がる感覚を身につける。
- ・跳び箱「お山登り～ジャンプ」⇒手足を上手に使って登り、ジャンプで立つ。
- ・鉄棒「ぶらさがり」⇒鉄棒にぶら下がり、出来てたら鉄棒に足をタッチする。

○4歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒マットに手を支持しお腹を見ながら回る。
- ・跳び箱「台上～開脚乗り」⇒台上からすぐにジャンプし開脚で乗る。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒鉄棒に跳びつき腕支持の姿勢から身体を丸くしながら前に回る。

○5歳児クラス

- ・マット「坂付き後転」⇒手の平でマットに手をつき、マットを押す。出来てくれば坂道なしで行なう。
- ・跳び箱「開脚跳び」⇒助走からふみきり板を強く蹴って体重移動を行ない跳びこす。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒腕をひきつけて、アゴを引きながらけり上げを行なう。
- 「逆上がり」⇒蹴り足と、腕の引き締めを意識して行なう。

2023年度「期」

1期 4月1日（土）～5月14日（日）：新生活慣れ期

2期 5月15日（月）～6月30日（金）：春～夏を味わう期

3期 7月1日（土）～8月31日（木）：夏を味わう期

4期 9月1日（金）～10月15日（日）：運動会に向けた期

5期 10月16日（月）～11月30日（木）：秋を味わう期

6期 12月1日（金）～1月8日（月）：冬を味わう期

7期 1月9日（火）～2月25日（日）：発表会に向けた期

8期 2月26日（月）～3月31日（日）：新年度へ向けた移行期

※各期の期間です。「期」の期間を目安に保育を進めていきます。次の「期」にも継続して保育が進んでいくものもあります。園だよりも「期」ごとにチャイルドケアウェブで発信いたします。

保護者の皆さんへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方も
お顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本